

「ママインターン受入れ企業説明会」

開催報告



開催日時：令和元年9月25日（水）14:00～16:00

開催場所：ふくふくプラザ402研修室

対象者：復職を希望する子育て世代の女性の採用及びインターンシップ受入れが可能な企業

参加者数：19社24名

主催：九州経済産業局

プログラム

14:00～14:20	①企業紹介と現代の社会背景について
14:20～14:40	②実績紹介
14:40～15:00	③プロジェクト紹介
15:00～15:15	④企業のメリット、ママ人財を活かすポイント
15:15～15:30	⑤質疑応答、アンケート
15:30～16:00	⑥個別対応、閉会



運営委託先：WorkStep株式会社 代表 田中彩

企業紹介と現代の社会背景について

本事業の運営委託先であるWork Step株式会社の代表 田中彩より企業の活動内容を紹介後、現代の労働環境の実態、復職希望の女性の数値データをもとに人手不足の時代に今回の対象女性が活躍できる可能性が高いことを解説しました。

実績紹介

女性再就職に関する類似事業の実績として、2018年度の経済産業省「未来の教室」を紹介しました。参加女性23名中21名が有給インターンに進み、うち12名が就業継続、50%を超える直接雇用が実現した事実、そして、参加女性たちの属性を示し、経験職種やスキル、希望する就業スタイルなどを伝えました。さらには、短時間・短日数でも柔軟な勤務体系で対応してくれた企業で、女性たちが活躍のステップを踏んでいることも伝えました。実績をもとに、どのようなキャリア志向の女性たちがいて、就業後にどのように活躍しているかを知ることで、受け入れた場合のイメージをしていただけたのではないかと思います。

プロジェクト紹介

本年度の「わたしRestartプロジェクト」及び「ママインターン受入れ企業募集」のチラシも併せてプロジェクト概要を説明しました。WorkStep社が意味合いを込めて名付けた「ママボランチ®講座」及び「ママドラフト会議®」について、それぞれの役割と特徴を説明し、女性たちが企業の中でも活躍できるという期待また、その意欲があることを伝え、就業を希望する女性たちと採用を検討する企業との大事なマッチングにつながるプロジェクトであることを伝えました。また、プロジェクトを時系列で説明し、企業様がいつ何が必要かをわかるように、詳しく説明しました。



企業のメリット、ママ人財を活かすポイント

後半では、企業様のメリット、高い雇用率につながる理由、本年度からスタートする社内メンター講座や個別企業コンサルティングについても説明しました。また、離職した女性たちの不安を共有し、ママ人財を企業で活かすポイントについて事例をあげながら紹介しました。

総括



子育て中の女性たちが就職意欲はありながらも踏み切れていない状況、それを打破するために企業の受け入れ体制を説明しました。今回の事業では、女性たちに就職前に講座を受けてもらうことで就業に対するマインドセットを、企業様には個別企業コンサルやメンター講座を実施することで受入れ体制の整えをしてもらうことが、よりよいマッチングにつながります。説明会后、19社中16社が受入れに前向きな回答でした。良い意見として「女性たちの心理や企業の受入れ体制がわかりやすく勉強になった」「前年のインターン生の経歴があったのでよかった」、改善点として「インターン中の状況が知りたかった」「スライドの文字が小さいため配布資料が必要」がありました。